

〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回覧 [] [] [] [] []

大学評価・情報シリーズ 21 (通算 459 回)

2010 年 5 月 28 日 (金)

大学・法人情報の集約・分析と提言力

日本型 I R 部門の構築と機能強化策Ⅲ

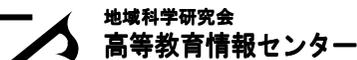
～教学・経営の PDCA 支援 / データベースの整備・活用～

- ※ [法政大] 新たな自己点検評価体制と評価室の役割 / 09 年度の成果 / 内部質保証の実質化と IR
- ※ [日福大] 経営・教学共働による政策立案支援の IR 推進室 / 分析・評価の効果と有効性 / 今後の展開
- ※ [神戸大] トップマネジメントと企画評価体制の再編 / データベースによる経営支援
- ※ 日本型 I R の陥穽 / 米大学事例 / 英政策動向 / 教育改善のためのデータの整備・活用方策

● 講師陣 ●

公文 溥 氏 / 法政大学 大学評価委員会 委員長、総長室付大学評価室長、教授
 笹川 修 氏 / 日本福祉大学 I R 推進室 専任研究員
 浅野 茂 氏 / 神戸大学 企画評価室 助教
 沖 清豪 氏 / 早稲田大学文学学術院 教授

2010 年 5 月 28 日 (金) 剛堂会館ビル 会議室 (東京・麹町)



日 時 : 2010 年 5 月 28 日 (金) 9:30~16:50
 会 場 : 剛堂会館ビル (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)
 千代田区紀尾井町 3-27 03-3234-7362

アクセス : 東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より
 徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷駅」
 麹町口より徒歩 10 分
 ※会場の地図及び受講証を送付しますので
 必ずご確認ください。

参加費 : A. ご一名 (資料代込) 42,000 円 (消費税込)
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 43,000 円 (送料、消費税込)

※参加費の払い戻しは致しませんので、申し込まれた方の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

申込方法 : 参加申込書に所要事項を記入のうえ FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法 : 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660

全ての口座名 < (株) 地域科学研究会 > ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申 込 先 : 地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 Tel : 03 (3234) 1231 / Fax : 03 (3234) 4993
 E-mail : kkj@chiikikagaku-k.co.jp
 URL : http://www.chiikikagaku-k.co.jp

☆ FD・SD 及び BD 研修の本格化に伴い、2007 年から受講・修了証明書を発行しております。

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

大学評価・情報シリーズ 21 2010 年 月 日

日本型 I R 部門の構築と機能強化策Ⅲ

当日参加 メディア参加
 (□に✓印を入れてください)

勤務先 _____

所在地 〒 _____

TEL _____ FAX _____ 連絡部課・担当者 _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

(通信欄) 支払方法 (郵便振替・当日払い・銀行振込) 必要書類 [請求書 見積書]

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講 義 項 目
9:30 ～ 11:00	<p>□ [法政大] 自己点検評価体制と大学評価室の役割 ～内部質保証の実質化を目指して～ 法政大学 公文 溥</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 法政大学の自己点検評価体制 <ol style="list-style-type: none"> (1) 自己点検委員会 (2) 大学評価委員会 (3) 点検評価企画委員会 (4) 大学評価室 2. なぜ新たな自己点検評価体制を作ったか <ol style="list-style-type: none"> (1) 法政大学自己点検活動の歴史 (2) 大学基準協会の新方針と中央教育審議会学士課程教育答申 (3) 他大学の調査研究 (4) 自己点検活動の担い手 3. 2009年度の活動の成果 <ol style="list-style-type: none"> (1) 評価室セミナーの開催 (2) 各種アンケート調査 (3) ニュースレターの発行と各種プロジェクト (4) 自己点検評価報告書 4. 今後の課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 内部質保証の実質化 (2) 海外自己点検事例の調査研究 (3) 大学データの可視化と I R 機能の充実 (質疑応答)
11:10 ～ 12:40	<p>□ [日本福祉大] 経営・教学協働による政策立案支援の「I R 推進室」業務の実際 ～学募関連分析から F D への展開事例を踏まえて～ 日本福祉大学 笹川 修</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. I R 推進機能の組織化 <ol style="list-style-type: none"> (1) 事務組織・管理運営組織上の「I R 推進室」の位置 (2) 「I R 推進室」の専門性を担保する構成員～事務組織への研究機能付加 2. 1年間の「I R 推進室」の取組みと果たした効果 <ol style="list-style-type: none"> (1) 分析課題の紹介と分析業務の流れ (2) 政策の意思決定を支援する「I R 推進室」の効果 3. 事務組織における I R 推進機関の有効性の検討 <ol style="list-style-type: none"> (1) 組織横断データによる総合的な分析業務～分析作業に係る有効性 (2) 評価者間の調整機能と共通理解の促進～評価方法に係る有効性 4. 「I R 推進室」の課題と展望 (まとめ) (質疑応答)
13:40 ～ 15:10	<p>□ [神戸大] 経営評価室から企画評価室へ～5年間の活動・実績と今後 ～各種業務及び神戸大学情報データベース (KUID) による経営支援～ 神戸大学 浅野 茂</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 神戸大学の概要 <ol style="list-style-type: none"> (1) 神戸大学の沿革と使命 (2) 組織の構成と構成員 2. トップマネジメントと企画・評価体制 <ol style="list-style-type: none"> (1) トップマネジメントの構成と補佐体制 (2) 全学的な評価に係る体制及び方針 3. 企画評価室の位置付けと業務 <ol style="list-style-type: none"> (1) 室の設置と再編の経緯 (2) 企画及び評価業務 (3) 神戸大学情報データベース (KUID) の管理運用 (4) その他の業務 4. これまでの活動の総括と今後の課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 企画評価体制を機能させる促進要因・阻害要因 (2) KUID の管理運用と活用に係る今後の課題 (質疑応答)
15:20 ～ 16:50	<p>□ 教育改善活動に係わる大学情報の整備・管理と活用 早稲田大学 沖 清豪</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. はじめに：実践例をどう整理・認識するか？ <ol style="list-style-type: none"> (1) 自己点検・評価と I R (2) 事務組織強化・経営支援策立案と I R (3) 前提条件の再確認 2. 日本型 I R の陥穽—経営と教育を天秤に掛けると…… <ol style="list-style-type: none"> (1) I R 部局がなすべきことの優先順位 (2) 教育機能改善の困難さ (3) 「教育機能改善に資する大学情報」とは？ 3. 事例を再確認する <ol style="list-style-type: none"> (1) アメリカ某大学での苦闘 (2) イギリスの政策動向 (3) 日本における「情報の整備・管理と活用」 4. 教育機能改善のための具体的方策 <ol style="list-style-type: none"> (1) ミッションの再確認 (2) 方策 (3) 学生調査データの整備・活用 (4) むすび：正解無き航海 (質疑応答)